

高齢者総合福祉施設 風早の家  
令和元年度 第1回運営推進会議 議事録

開催日時	令和元年5月28日(火) 14時～15時
開催場所	(高齢者総合福祉施設 風早の家内) 旧 認知症デイサービス 機能訓練室
出席者	【ご利用者】 1名
	【家族代表】 2名 (小規模多機能 にじいろ ・ 特別養護老人ホーム 風早の家 各1名)
	【地域包括センター 北条】 1名
	【松山市役所 介護保険課】 1名
	【法人 理事・評議員】 2名
	【地域の方】 菟木区長
	【事業所】 (施設長) 近藤 浩之 (風早の家) 仲渡 博美・梅田 愛 (かしま) 中山 幸恵 (にじいろ) 須賀 賢二・杉森 理代
配布資料	あり

高齢者総合福祉施設 風早の家 全体会	
開会あいさつ (施設長 近藤浩之)	インフルエンザがまだ散見されており、まだ気が抜けない状況があります。本日は新顔で2名参加がありますのでご紹介致します。  (障害者支援施設かなさんどう 施設長 西田あゆみ と小規模多機能にじいろ 管理者 須賀賢二 がそれぞれ自己紹介をする)

特別養護老人ホーム 風早の家

(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護) 運営推進会議

出席者

- 【ご利用者】 1名
- 【家族代表】 2名
- 【地域包括センター 北条】 1名
- 【松山市役所 介護保険課】 1名
- 【法人 理事・評議員】 2名
- 【地域の方】 菟木区長
- 【事業所】 (施設長) 近藤 浩之  
(風早の家) 仲渡 博美・梅田 愛

事業所からの  
状況・活動報告

<利用状況>

《風早の家》  
入所者数 29名 (満床) 男性 2名・女性 27名  
(要介護度) 要介護1 : 1名  
要介護2 : 1名  
要介護3 : 7名  
要介護4 : 11名  
要介護5 : 9名

《すばき》  
受け入れ地区 : 菟木・鹿峰・客・善応寺・高田・正岡神田・北条辻・山越・吉藤・会津町・東石井・菊間町など  
(要介護度) 要支援2 : 1名  
要介護1 : 7名  
要介護2 : 10名  
要介護3 : 4名  
要介護4 : 3名  
要介護5 : 0名

稼働率 (月間) : 67.4% 1日平均 6.0名  
受け入れ人数 : 最低利用日 3名 最高利用日 9名

<活動報告>

4/4 愛媛県議会議員選挙 不在者投票 (特養) 13名  
4/9 特養入所判定会  
4/15 外国人実習生 (ミャンマーより男性 2名) 現場受け入れ開始  
<<<以下資料内容転記が必要>>>

■ 質疑応答  
Q (施設長より) : ほっこりカフェとはどんなカフェなのか説明をお願いします。

A（梅田より）：毎月1回特養のパブリックスペースをカフェ風にセッティングして利用者におやつを提供します。特養、デイ、小規模多機能の利用者が参加しました。特養利用者は介護度が高く、全員参加は出来ませんでした。なるべく離床して頂き3分の2の方には参加して頂きました。

Q（施設長より）：ミャンマーの実習生に週3回日記を書いて提出して頂いていますが、皆さん日本語が上手です。いっぱい話しかけてみて下さい。非常に前向きな方々です。皆様はどう感じられていますか？

A（家族代表より）：とても感じがいいです。

A（区長より）：コスモスで買い物していた時に話しましたが、日本語が堪能でとても素晴らしい。

A（評議員より）：近くの畑で作業していた時に「さようなら」ときちんと挨拶してくれました。

A（施設長より）：第一期実習生が19名で当法人に6名、男性全員の4名が来てくれていますが、男性の方が優しい感じがします。お国柄でしょうか。第二期は14名いるようで、東予と南予に行かれる予定だと。他県ではEPA（経済連携協定）で外国人を受け入れを多くしているようですが愛媛はまだ少ないです。

デイサービス かしま（地域密着型通所介護） 運営推進会議

出席者	【ご利用者】 1名
	【家族代表】 2名
	【地域包括センター 北条】 1名
	【松山市役所 介護保険課】 1名
	【法人 理事・評議員】 2名
	【地域の方】 菟木区長
	【事業所】（施設長） 近藤 浩之 （かしま） 中山 幸恵
事業所からの 状況・活動報告	<p>&lt;利用状況&gt;</p> <p>1日の利用定員：18名（現在利用者登録者数36名）          男女比：男性10名 女性26名          年齢構成：（最高年齢）98歳女性～（最低年齢）67歳男性          介護度：要支援1-8名                    要支援2-5名                    要介護1-11名                    要介護2-5名                    要介護3-4名                    要介護4-4名                    要介護5-0名</p> <p>稼働率：           パーセント</p> <p>（その他利用者様の動き）          入院していた1名利用再開・利用休止2名（ご逝去）          新規利用者1名 体験利用者1名</p> <p>&lt;日中活動&gt;          （写真にて報告）          ・レクレーションのご様子</p> <p>4月は善応寺へ桜を見に行ってきました。少人数でしたが、行かれた皆様はとても喜ばれていました。昼食レクでは利用者様と職員と一緒に食事をし、味付けや出来上がりについて話しながら楽しい時間となりました。時々もりもりキッズの2歳児さんたちが遊びに来てくれ、利用者様も笑顔になられていました。</p> <p>先日ウッドテラスに置く花を利用者様と一緒にプランターへ植えました。初めは「私はやらないよ」といわれていた方も、皆さんに指示を出すくらいがんばっておられました。</p>

・今後の課題

年明けより利用者の逝去や入院などにより登録者数が減少傾向になっています。しかし体験利用や問い合わせは増加傾向です。先日インターネットの介護情報サイトから資料請求をされた方がいらっしやいました。資料を送付する際に手書きの手紙を添えました。

その方は複数の事業所に資料請求をし、手書きの手紙が添えられていたのが当事業所だけだったと言われていました。今後も丁寧な対応を行っていきたいと思います。

レクリエーション活動などは前回同様マンネリ化しないよう皆様に楽しんで参加し、活動していただけるようにしていきたいと思います。

利用者の動き的に、以前は曜日による偏りが生じていましたが現在はどの曜日も一定の利用者がおられます。

日中の活動は、昼食後に〜〜〜（記録漏れ）、おやつから16:15退所までの時間に個別対応による訓練などを実施しています。これからも継続していきます。

■ 質疑応答

Q（中山より）： 近所の野菜の無人販売を楽しみにされている利用者さまがおられるのだが、最近開いていないことが多いのですが。

A（区長より）： 無人販売でトラブルが発生して中止していると聞きました。きちんと正しい金額を入れずに持っていく方がおられるので農家さんもガッカリしています。また出してもらえるよう声掛けしてみます。それにしても、法人で所有している畑は、今は誰もやっていないのでしょうか？

A（施設長より）： 今は手がついていません。

A（区長より）： それではもったいない。

A（施設長より）： 今後検討していきます。

その他意見はございませんでしょうか？

Q（評議員より）： デイサービスの内容がよかったら、法人全体にもいっぱい人が来てくれるのでは？

〇〇整形のデイサービスはリハビリ、〇〇デイサービスは元気な人を遠出させてりしている。

A（施設長より）： デイサービスに限らず事業所からの情報発信が不足していると考えます。

小規模多機能 にじいろ（小規模多機能型居宅介護） 運営推進会議

出席者

【ご利用者】 1名

【家族代表】 2名

【地域包括センター 北条】 1名

【松山市役所 介護保険課】 1名

【法人 理事・評議員】 2名

【地域の方】 菟木区長

【事業所】(施設長) 近藤 浩之  
(にじいろ) 須賀 賢二・杉森 理代

<利用状況>

5月登録者数：10名（男性3名・女性7名）

要介護1-2名

要介護2-3名

要介護3-2名

要介護4-1名

要介護5-2名

(ご利用状況)

通い・訪問でのご利用：6名

連泊でのご利用：4名

※添付資料を見ながら、ご利用者の利用状況・ご家庭での状況等を説明。また、連泊でのご利用の理由等もあわせて説明。

<日中活動>

(写真にて報告)

- ・4/9 に北条の公園、お寺、住宅街にお花見に行きました。桜の花も満開でみんな笑顔で「来年も来たいね」と言われていました。
- ・4/22 なないろカフェに利用者様の奥様も来ていただき、利用中の旦那さまとお茶を楽しまれました。後日奥様より「一緒に行っていた友人があんなに元気なご主人を見れたのは久しぶりで良かった。と言われ、私もとても嬉しかったです。」と感想を頂きました。  
その他の利用者様もカフェでのいつもと違う雰囲気でお茶を楽しまれました。
- ・5/1 もりもりキッズの子どもたちがにじいろに遊びに来てくれました。かわいい子どもたちの登場にみんな癒やされました。
- ・5/8 いつも洗濯物を干したり乾いたものを畳んだりしてくださっている利用者さまの様子です。

日々の生活の中で、利用者様と一緒にできることをもっと増やしていこうと考えています。

<その他の動き>

小規模多機能のサービスは家庭の延長だと考えています。御本人さまの「したいこと」「できること」を実現して頂くように支援していきます。また外から見えやすい環境を作り、地域交流ではカフェなどに積極的に参加していこうと考えています。

■ 質疑応答

Q（施設長より）：小規模多機能のサービスについて皆さんはどれくらいご存知ですか？

A（評議員より）：あまり知らないです。

A（須賀より）：小規模多機能のサービスは基本は訪問サービスと通いサービスでそれに泊まりサービスが加わります。

地域に根ざしたサービスで、基本は在宅生活を送られている方が対象です。何か予定が変わっても臨機応変に柔軟な対応が可能なサービスで、通常の訪問介護や通所介護などでは対応が出来ないことも対応が出来ます。

ただ、在宅のケアマネジャーではなく小規模多機能のケアマネジャーが担当しなくてはならず、その小規模多機能の事業所しか利用出来なくなるので利用するまでにハードルがあるかと考えます。

## ■その他 全体質疑応答

### ■質疑応答

Q（区長より）： 要介護5とは具体的にどのような状態なのですか？

A（松山市職員より）： 要介護度は介護の手間にかかる時間の総数を計算した結果で一時判定はコンピューターで行われます。以前より変わったのは認知症の方は比較的介護度が高く出るようになりました。

Q（区長より）： 一度要介護4が出て更新したら要介護3になった方がおられたと聞きました。

A（松山市職員より）： 認定調査の時点で入院中であつたり、その時の対象者の状態が悪化していたりでそういうことが起こり得ます。介護度が下がるというのはその方にとっては状態が良くなっているのが本来はいいことだとも思います。

### ■連絡事項等

次回、開催予定について

令和元年7月30日（火）14：00～予定

詳細は、お送りする次月の案内文書を参照して下さい。